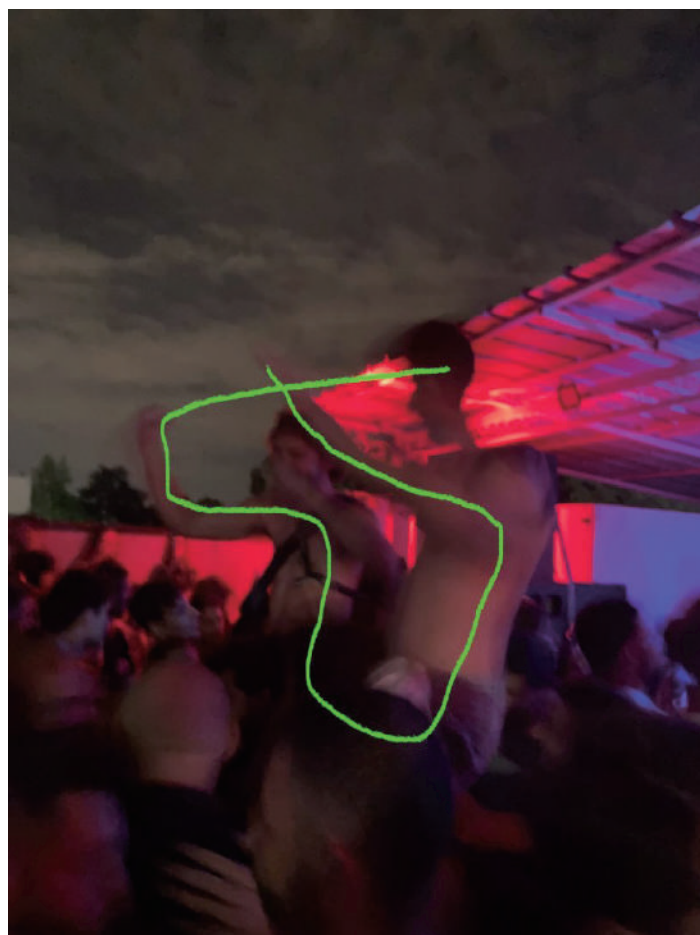


ロームシアター京都 × 京都芸術センター U35 創造支援プログラム “KIPPU”

敷地理

## *Hyper Ambient Club*



2022年5月4日（祝・水）～5月6日（金）

ロームシアター京都 ノースホール

身体に生じる根源的な感覚に訴えかける斬新なスタイルで作品を発表し国内外・多方面に活躍の幅を広げている若手振付家・ダンサーの敷地理による最新作を発表致します。

敷地は身体感覚が希薄化した現代でいかに強い現実感を身体にもたらせるかとの問いに基づき、メディウムとしての身体に無尽蔵にかつ鋭く切り込む作品制作を行っています。

主催・お問い合わせ

敷地理 Hyper Ambient Club

制作担当

MAIL : [hyper.ambient.club@gmail.com](mailto:hyper.ambient.club@gmail.com)

TEL : 080-9606-2425 (制作 島田)

WEB : [https://linktr.ee/osamu\\_shikichi](https://linktr.ee/osamu_shikichi) (敷地理 Website)

# PRESS RELEASE

東京藝術大学大学院修士課程を修了し、若手振付家の登竜門である横浜ダンスコレクション 2020 コンペティション I にて「若手振付家のための在日フランス大使館賞」を受賞。その後豊岡演劇祭 2020 フリンジでの作品発表や CAF 賞 2020 に入選、東京芸術祭 2021 では Farm-Lab Exhibition の国際共同ディレクターを務めるなど今ダンスシーンで最も注目を集める新進気鋭の若手アーティストです。

本公演ではユニセックスをキーワードに物質的な側面からポスト・セクシャリティーを見据えたニュートラルな身体へと切り込みます。インターネットやデバイスが普及し、また多くのモノが複製され擬似化しシンプルになっていく中、そのエフェクトのかかった私達の身体も匿名化し他人と交換可能なモノとして自分から手放すことができる様に感じられます。このエフェクトによりユニセックス化する身体をテーマに振付を模索します。それらを出発点にお互いの身体をハッキングし合い他人と身体のアカウントをシェアリングし、サブスクリプションする試みは私たちの身体に新たな体験と視座をもたらすでしょう。

良い壁紙やインテリアが部屋の空間を刺激するように、過敏になったパフォーマーの身体が誘発するハイパーアンビエントな空間でのパーティーに是非ご来場下さい。

## 演出・振付 | 敷地理 Osamu Shikichi



振付家／ダンサー。

身体をメディアとして、強い現実感を生むことを主題に作品制作を行う。主な作品発表に『happy ice-cream』（横浜ダンスコレクション 2020）、『shivering mass, loose boundary』（TPAM2020 フリンジ）、『blooming dots』（豊岡演劇祭 2020 フリンジ／CAF 賞 2020／TPAM2021 フリンジ）、『Juicy』（横浜ダンスコレクション 2021）など。主な受賞に「横浜ダンスコレクション 2020」若手振付家のための在日フランス大使館賞など。

### ◆敷地理作品の現在までの批評

これまでの敷地の作品にはさまざまなダンスマガジンや専門家から高い評価を受けています。こちらでは横浜ダンスコレクション 2020 で上演した作品『ハッピーアイスクリーム』について記述された批評をご紹介します。

床一面にビニールシートが敷かれ、上手奥に白いベッド。その上には観葉植物。下手前ではプラスチック製の蝶がずっと回転を続ける。倒れたカートと買い物カゴには白いスライムが垂れ、スライムは寝そべっている半裸の男の顔や体も覆う。男の姿はスーラ「グランド・ジャット島の日曜日の午後」のパイプの男を思わせもするが、彼は自分を床に固定するスライムに逆らって徐々に身を起こす。

# PRESS RELEASE

そして、客席に座る敷地は天井から吊るされたマイクに向かって息を吐き続ける。「呼吸でスコアを作りたかった」との言葉通り、彼の息遣いが譜面となって時間と空間を支配し、その息に操られるようにして2人の女が蠢く。

敷地は武蔵野美術大学造形学部彫刻学科卒の24歳。美術からダンスへの横断では、昨年『THE GREAT TAMER』が話題を読んだパパイオアヌー、近年オペラの領域で斬新な演出を発表し続けているカステルッチらが真っ先に想起されるが、敷地が生み出した舞台も空間と時間の微細な変化を体感される優れたものだった。

—ダンスマガジン 2020年3月号、新書館、2020年1月より

音楽にはプロデューサーやDJとしても活動し、ソロでは独自のアンビエンスを追求した楽曲を制作する荒井優作を迎え、敷地の演出とともにハイパーアンビエントな状態へ劇場空間ごと導きます。

## 音楽・DJ | 荒井 優作 Yusaku Arai

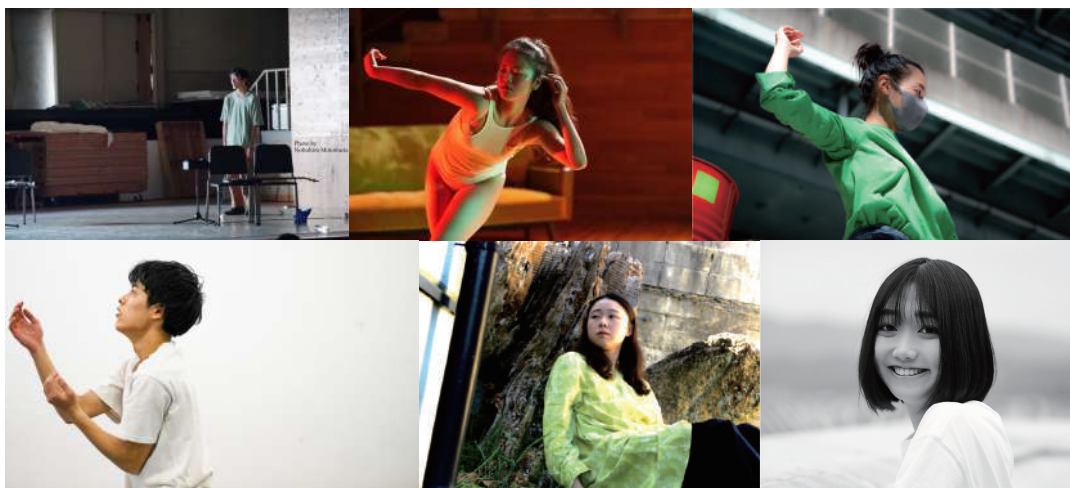


音楽家。1995年生まれ、神奈川県出身。京都府在住。  
16歳の頃、Hiphop/R&Bのプロデューサーとしてデビュー。  
近年の活動においては、ある音響空間の基で身体と場の距離感や境界線が変容する、その可能性について考察する作品を制作する。butaji との R&B プロジェクト、butasaku としても活動する。

## その他の出演者

その他関西を中心に活動を続ける同世代の若手のダンサーを出演者に迎えます。

(写真左上から) 黒田健太 小倉笑 藤田彩佳 保井岳太 宇津木千穂 服部天音



# PRESS RELEASE

## 公演について

期間： 2022年5月4日（祝・水）～5月6日（金）

場所：ロームシアター京都 ノースホール

各回：60分

5月4日（水・祝）19:00- 5月5日（木・祝）14:00- / 19:00- 5月6日（金）14:00-※  
※託児サービスあり（要予約・定員あり）詳細はロームシアター京都 WEB サイトをご覧ください。

チケット：前売 U-18 / ¥2,500 U-29 / ¥2,800 一般 / ¥3,000

当日 前売りチケット + 500円

※未就学児の入場不可

U-29 および高校生以下のチケットをご購入の方は当日年齢や身分を証明できるものをご持参ください。

チケット取扱：発売中

ロームシアター京都オンラインチケット

ロームシアター京都 チケットセンター

TEL075-746-3201（窓口・電話とも 10:00-19:00/ 年中無休 ※臨時休館日を除く）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため短縮営業する場合あり

京都コンサートホール チケットカウンター TEL075-711-3231

（窓口・電話とも 10:00-17:00/ 第1・3月曜日休館 ※臨時休館日を除く）

Pass Market

オンラインチケットは横のQRコードからご予約できます。



# PRESS RELEASE

## クレジット

演出・振付：敷地理

音楽・DJ：荒井優作

出演：宇津木千穂、小倉笑、黒田健太、敷地理、服部天音、藤田彩佳、保井岳太

衣装デザイン：OASIS 2

ドラマトゥルギー：朴建雄

プロダクションチーム：敷地理、小松菜々子、島田千晴

照明：渡辺佳奈

舞台監督：小林勇陽

グラフィックデザイン：宇佐美奈緒

リサーチ協力：境佑梨、大迫健司

記録映像：Nishi Junnosuke

記録写真：田中愛美

協力：原田佳苑

主催 | 敷地理

共催 | ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

京都芸術センター（公益財団法人京都市芸術文化協会）

京都市

助成 | 令和3年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業、Arts Aid Kyoto

お問い合わせ | Twitter・Instagram @hyper\_ambient\_club

hyper.ambient.club@gmail.com

ロームシアター京都 × 京都芸術センター U35 創造支援プログラム “KIPPU”

主催 | ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

京都芸術センター（公益財団法人京都市芸術文化協会）

京都市

ロームシアター京都

〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町 13

TEL: 075-771-6051 FAX: 075-746-3366